

# コンサートレポート

## 成田シニアアンサンブル青空

### 「秋の音楽会」

成田シニアアンサンブル青空は令和六年十一月一日（金）、「秋の音楽会」の時間をとって、成田市大栄公民館にて開催いたしました。当日雨の心配もある中、百六十名の方々がご来場くださいました。今回は気軽に聴いていただける曲を多くご用意し、この日のために練習を重ねて参りました。

十四時開演に向け、早くからお越しくださったお客様も多く、第一部では「パリの空の下」をご挨拶の曲として披露し、海外の映画曲、紀行番組のテーマ曲、ポップスなどを演奏、外国旅行に行つたつもりで、しばし遠い異国の情緒あふれる町並みを想いながら楽しんでいただきました。

第二部は日本の映画曲から始め、続く童謡唱歌二曲はお客様にも一緒に歌っていただき、会場もおおいに盛り上がりました。おりしも昭和歌謡ブーム再来とあって、往年の歌謡曲「恋の季節」ではお客様からも久しぶりに聴いた、懐かしいと感想をお聞きし、最後のポール・モーリアのメドレーは、最後のポール・モーリアのメドレーは、アンケートの中で大好きな曲だったとあり、アンコールに青空のテーマ曲、「碧空」で締めくくり、秋の音楽会は無事終了いたしました。

晩秋の午後、ご来場の皆様の今年一年の出来事に演奏曲が重なり、肩の荷を下ろし、ふつと心が軽くなるようなお気持ちで聴いていただいていたときでありましたら、私たちも嬉しい限りです。そして、皆様にとつてますます実り多き日々になりますようにと、団員一同願ひながら演奏した音楽会でした。

成田シニアアンサンブル青空

佐々木景子



## 千葉シニアアンサンブル・それいゆ

### 第8回定期演奏会

去る11月10日（日）千葉市民会館大ホールで第8回定期演奏会を開催しました。これまで隔年開催でしたが、もつとお客様に演奏をお届けする機会を増やしたいとの思いから、今年から毎年実施することになりました。

どんなよりした曇り空で肌寒い生憎の天気でしたが、開場前から多くのお客様にお越しくださいました。お待ちいただいていた間、ロビーでフルート三重奏などミニコンサートをお楽しみいただいた後、2時からいよいよ本番開始。マイスター・ジンガー、荒野の七人、マッケンサンバ、函館の女、サライ、東京ブギウギなどの新曲を含めてクラシックから演歌までバラエティに富んだ全15曲を披露、息切れすることなく全ての曲の魅力を伝えることができました。

また、初めての試みとして「川の流れるように」の演奏を通して楽器の紹介を行いました。結果が良かった曲の1位が「川の流れるように」だったのには驚きました。

千葉シニアアンサンブル・それいゆ  
代表 藤山光正

